



## 💡 長年の実績・経験に基づく、信頼性の高い結果を提供します！

東海技術センターのアスベスト調査・分析は1987年より始まり、世の中の動きに対応しながら、経験と実績、信頼を積み上げてきました。

おかげさまで、官公庁をはじめ様々なお客様からご依頼いただいております。

## ❗ その分析結果、大丈夫ですか？

ご注意ください！！ 分析結果を誤ってしまうと、様々なデメリットが発生いたします。



### ① 結果を誤り、アスベスト含有が発覚した場合・・・

本来必要であるはずの飛散防止対策をとらないことで、解体・改修工事の作業者や近隣住民への健康被害リスクが発生するほか、法令違反となる可能性があります。

### ② 結果を誤り、アスベスト不含有が発覚した場合・・・

本来必要ではない飛散防止対策をとることとなり、解体・改修工事に係る費用が余分にかさんでしまう可能性があります。

☑ 信頼できる分析機関にて分析を行うことが重要です！

## 🔬 東海技術センターなら安心！

安心① 有資格者による顕微鏡分析に加え、必要に応じてX線回折装置によるチェックを実施。(JIS A 1481-1)

安心② 顕微鏡分析では複数人体制でのクロスチェックを実施。

安心③ 珪藻土マット、水、研究用試料など、さまざまな試料の分析実績があり経験豊富です。

安心④ もちろん、JIS A 1481の規格にもすべて対応可能です。

## ▶ アスベスト調査の流れ

### 1. 書面調査



図面資料をもとに書面調査を行います。

### 2. 現地調査



現地に出張訪問のうえ採取が必要な箇所を判断します。

### 3. 試料採取



試料採取を行います。

### 4. 分析



JISに基づき、試料の分析を実施します。

### 5. 報告書作成



調査・分析結果をもとに、報告書を作成します。

分析のみのご依頼も承ります！！

東海技術センターではすべての項目をワンストップで対応できます！

※令和5年10月1日以降に着工される建築物の解体・改修工事から、アスベストの有無の調査を有資格者が行うことが義務付けられます。

## 東海技術センターの保有資格

石綿分析技術評価事業 認定分析者

評価区分1 (JIS A 1481-1) [合格認定者(Aランク相当)]	3名
評価区分3 (JIS A 1481-2、3) [A・Bランク]	3名
評価区分4 (作業環境測定ガイドブック1等) [A・Bランク]	2名
評価区分5 (JIS A 1481-1、5) [A・Bランク]	3名

建築物石綿含有建材調査者

特定	2名
一般	4名
石綿作業主任者	11名

## 分析料金

定性分析 ￥28,000 (税抜) / 1検体 (JIS A 1481-1)

定量分析 ￥20,000 (税抜) / 1検体 (JIS A 1481-5)

## 分析納期

通常5営業日 (~5検体程度)

※検体数に応じて、納期のご相談承ります。

## 試料の送付に関するご案内

### 1 試料の送付について

- 検体が漏れ出ないように各建材ごとにチャック付袋等に梱包をして下さい。
- 弊社までお持ち込みいただくか、依頼書をご記入のうえ、ご郵送下さい。



依頼書のダウンロードはこちら

### 2 必要試料量の目安

#### 外壁、仕上げ塗材



大きさ 1~2杯分

#### 吹付材、保温材



ゴルフボール2個分

#### 成形板



5cm×5cm 程度

- ※目安の量に満たない場合でも分析可能な場合があります。お気軽にご相談ください。
- ※大きすぎる試料 (A4以上) は返却させていただきます。

### 3 試料の送付先

#### (一財) 東海技術センター

〒465-0021 名古屋市名東区猪子石二丁目710番地  
TEL: 052-771-5161

まずはお気軽に  
お問い合わせください

担当  
営業 高島

☎ 052-771-5161

📠 052-771-5164

✉ info@zttc.or.jp

## アクセス

